

主管部局 施策の目的 総合計画の着実な推進を図るため、社会経済情勢の変化や情勢の変化や市民ニーズなどをとらえた持続的な市政経営を行う

財政運営 主管課：財政調整課

市税等納付コールセンター事業	現年度課税の滞納整理を強化し徴収率の向上及び累積滞納を防止し、安定した財源確保を図るため、現年度課税分に特化し電話や文書等による催告業務を民間委託により行います。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
税制課	4,739		4,551		0	4,617	0	4,617
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
電話催告件数(件)※	6,591	6,400	-	催告後2か月以内に納付された件数(件)※		4,130	3,877	-
文書催告件数(件)※	3,719	3,073	-	現年度課税の徴収率(%) (参考値)※		98	99	-
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> ・取組 滞納者が催告文書慣れしてしまうケースが想定されたため、着信がなかった対象者に対し、時間をかけて架電することにより着信率の向上に努めました。				<ul style="list-style-type: none"> ・現状 人口増加に伴って、現年度滞納者数がこの数年横這いもしくは微増となっています。				
<ul style="list-style-type: none"> ・評価 対象税目・期別毎に催告を行った場合、催告と催告の間隔が短くなりすぎるケースが発生しました。				<ul style="list-style-type: none"> ・課題 単なる払い忘れと思われる方が反復的に催告対象者として現れるため、案件数が横ばい状態になっています。				
<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対する改善点 オペレーターとの協議を実施、効率的に催告を行えるようにスケジュールを調整しました。				<ul style="list-style-type: none"> ・取組 積極的に口座振替を勧奨し、反復的な滞納発生を防止します。				

資産活用 主管課：財産活用課

ファシリティマネジメント推進事業	各種FM施策を実施することで、市全体の資産の質を向上させ、最適化を図るとともに、施設の改修等営繕に関する設計・監督を行い、長寿命化を図ります。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
財産活用課	1,540		1,292		27,856	1,047	1,047	0
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
ファシリティマネジメント施策の実施件数(件)	32	33	33	ファシリティマネジメント施策による歳入(千円)		8,198	8,897	9,401
改修等営繕に係る設計・監督実施件数(件)	34	25	30					
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> ・取組 ・都市公園に自販機を設置し、その収益を原資に学校に防犯カメラを設置する事業について、15の学校に防犯カメラの設置が完了しました。 ・市内の低圧受電施設について再生可能エネルギー100%の電力調達に向けて公募を行いました。				<ul style="list-style-type: none"> ・現状 ・各種FM施策を実施することにより、市の資産を十分に活用できています。 ・施設の改修設計・監理を行うことで長寿命化が図られています。 ・現在、取り組んでいるFM事業を継続的に推進します。				
<ul style="list-style-type: none"> ・評価 ・前年度に実施したFM施策については、予定通り遂行できました。				<ul style="list-style-type: none"> ・課題 ・学校施設と市営住宅を除く公共施設の個別施設計画における総合評価ランクは作成から4年が経過していることから見直しの必要があります。				
<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対する改善点 ・各施設所管課に対し、施設の現状を反映させた個別施設計画の時点修正を行うよう促します。				<ul style="list-style-type: none"> ・取組 ・公共施設等総合管理計画を改定します。 ・営繕業務を実施します。				

資産活用								主管課：財産活用課	
本庁舎施設管理計画事業		本庁舎が老朽化していることから、長寿命化を図るものです。また、劣化が著しい設備等を改修し、災害時の活動拠点となる本庁舎を良好な状態に保ちます。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
財産活用課	43,721		52,448		12,740	8,160	3,300	4,860	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標	
改修にかかる費用(千円)	3,124	51,832	8,160	改修等必要箇所数(件)		2	3	2	
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み					
<ul style="list-style-type: none"> 取組 受変電設備の更新時期が20年から25年が目安とされ、機器の劣化により停電事故を防止するために改修を行いました。 蓄電池設備の更新時期が約15年であることから、直流電源装置、蓄電盤等の改修を行いました。 				<ul style="list-style-type: none"> 現状 本庁舎建設から30年以上が経過し、庁舎設備が経年劣化等により改修すべき箇所が増加しています。 					
<ul style="list-style-type: none"> 評価 目標としていた改修工事を行うことが出来ました。 				<ul style="list-style-type: none"> 課題 庁舎設備について、計画的に行う必要があります。 					
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 本庁舎建設から30年以上が経過し、老朽化していることから設備更新や改修の検討を引き続き行い、計画的に進める必要があります。 				<ul style="list-style-type: none"> 取組 火災発生時に正常に機能していなければならない庁舎の自動火災報知設備の更新工事設計と市役所出入口付近店舗解体工事、本解体工事に伴い設置する転落防止柵設置工事を行います。 					
資産活用								主管課：財産活用課	
通訳タブレット導入事業		南流山出張所及び江戸川台駅前出張所に外国語及び手話(日本語)通訳タブレットを配備し、インターネットを通して通訳士と会話形式または手話形式で通訳を行うことで、円滑かつ快適な窓口サービスを提供します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
市民課	874		396		6,370	1,006	0	1,006	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標	
来庁した外国人の人数(人)	-	273	281	通訳タブレットを使用した外国人の人数(人)		-	82	85	
来庁した聴覚障害者の人数(人)	-	-	12	通訳タブレットを使用した聴覚障害者の人数(人)		-	-	12	
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み					
<ul style="list-style-type: none"> 取組 令和3年6月から通訳タブレットを導入し、日本語が困難な外国人や聴覚障害者が窓口手続等の意思疎通を行いやすい環境を整備しました。 				<ul style="list-style-type: none"> 現状 出張所での様々な課にまたがる業務についても、通訳スタッフが行政用語を理解し、市職員の説明内容をお客様に円滑にお伝えできています。 					
<ul style="list-style-type: none"> 評価 以前は通訳の同伴が必要だった外国人の方が、一人で来所できるようになり、誰一人取り残さない社会の実現に向けた施策の展開に寄与しているものと考えます。 				<ul style="list-style-type: none"> 課題 引き続き利用者のニーズを確認し、設置台数や設置場所の見直しについて随時検討する必要があります。 					
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 日本語が困難な外国人の方が来庁した際でも、通訳を通すことで、来所の目的や説明の理解度を円滑に確認することができるようになり、窓口手続等における意思疎通が、以前よりも行いやすくなりました。 				<ul style="list-style-type: none"> 取組 引き続き当事業を継続し、日本語が困難な外国人や聴覚障害者が意思疎通を行いやすい窓口環境を提供していきます。 					
資産活用								主管課：財産活用課	
南流山出張所拡張整備事業		南流山出張所を既存の南流山センター事務室の位置まで拡張し、併せて備品を購入し、事務室の整備を図るもの。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源	
市民課	0		0		27,418	837	0	837	
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標	
南流山出張所来場者数(人)	-	25,932	27,000	住民異動取扱件数(件)		2,732	2,503	2,750	
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み					
<ul style="list-style-type: none"> 取組 事務室拡張整備に向け、関係各課と協議を行いました。 				<ul style="list-style-type: none"> 現状 人口増加に伴い、事務処理対応のために職員を増員しました。 					
<ul style="list-style-type: none"> 評価 出張所の拡張が了承されました。 				<ul style="list-style-type: none"> 課題 職員数に対して事務室が狭隘化しています。 					
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 事務室の狭隘化について、拡張整備する方向となりました。 				<ul style="list-style-type: none"> 取組 事務室を拡張し、市民にも利用しやすい出張所にします。 					

組織・人材		主管課：人材育成課						
職員研修事業	職員一人ひとりの資質の向上や専門知識の習得を図るため、担当部門や勤続年数に応じた研修を実施します。また、組織外からの知識や情報を組織内に吸収し、組織としての創造性を高める効果的な方策として政策自主研修を行う職員に研修助成し、意欲のある職員を育成します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
人材育成課	19,058		16,694		5,262	22,687	388	22,299
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
職員数(毎年4月1日現在)(人)	1,102	1,117	1,162	職員自主研修助成者数(人)		26	23	24
集合研修実施件数(件)	24	26	24	派遣研修派遣職員数(人)		67	54	87
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 職員の能力水準を総合的に上げ、市民サービスのさらなる向上を図るため、研修計画に基づく研修を実施しました。令和3年度は新たにユニバーサルマナー研修を実施しました。				・現状 引き続き、職員の能力水準を総合的に上げ、市民サービスのさらなる向上を図るため、人材育成基本方針に従い、職員研修事業を進めます。				
・評価 新型コロナウイルス感染対策を図りながら、人材育成基本方針に基づく研修を実施できたものと評価します。				・課題 新型コロナウイルス感染対策を図りつつ、効果的な研修を実施するとともに、多くの職員の研修参加を推進します。				
・課題に対する改善点 令和3年度は、プロポーザル選定の結果、職員研修一括業務委託の受託者が変更となったことから、引き続き新たな事業者のノウハウを導入しながら、一層、効果的な研修の実施に努めます。				・取組 事前の準備及び事後の確認を適切に行い、より効果的な研修となるよう実施して参ります。				

組織・人材		主管課：人材育成課						
政策法務推進事業	政策法務推進計画に従い、政策法務研修計画に基づく研修の実施等の人材の育成、政策法務主任の設置等の組織の充実、法令・判例の解説等の入手を容易にする環境の整備、行政リーガル・ドック事業等の予防法務の実施により政策法務を推進します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
総務課	4,142		3,904		8,918	4,149	0	4,149
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
研修受講者数(人)	173	138	128	自治体法務検定シルバークラス以上取得者累計数(人)		131	151	171
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、グループワークを中心とする政策法務研修<発展編>を中止とし、講義を中心とする基礎法務研修、政策法務研修<基礎編>及び政策法務主任研修の一部を感染症対策を講じた上で実施しました。また、行政リーガル・ドック事業についても実施しました。				・現状 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、可能な範囲で政策法務研修計画に基づき各研修を実施します。また、行政指導をテーマに行政リーガル・ドック事業を実施します。				
・評価 研修及び行政リーガル・ドック事業を継続して実施してきたことにより、職員の政策法務に対する意識の向上がみられますが、全庁的に更なる政策法務に対する意識向上を図るため、継続して研修及び行政リーガル・ドック事業を実施する必要があります。				・課題 新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた、研修における演習のグループワークを感染症に配慮した形で行うなどし、知識の定着を図っていく必要があります。				
・課題に対する改善点 職員の政策法務能力向上のため、各研修や行政リーガル・ドック事業がより良い内容になるよう見直します。				・取組 新型コロナウイルス感染症に関する状況を注視しながら事業の実施に努めます。				

行政経営		主管課：市民生活課						
広聴活動事業	書簡や電子メールにより市民の意見等を幅広く収集するほか、定期的にタウンミーティングを開催して市民の声を直接伺います。頂戴した意見等については所管課と連携して対応を行い市政へと反映させます。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
秘書広報課	13,702		13,044		11,217	14,132	0	14,132
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
タウンミーティング開催回数(回)	11	10	9	無作為抽出型タウンミーティングに「満足した」と回答した参加者の割合(%)		-	-	82
				住民の声が市政に反映されていると感じる市民の割合(%)		83	83	85
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 書簡や電子メールにより市民の意見等を幅広く収集するほか、定期的にタウンミーティングを開催して市民の声を直接伺いました。頂戴した意見等については所管課と連携して対応を行い市政へと反映させました。				・現状 引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、市民の意見等を広く聴取してまいります。				
・評価 新型コロナウイルス感染症対策による、緊急事態宣言及び蔓延防止等重点措置期間においても、9回のタウンミーティングを開催し、市民の意見等を市政への反映に努めることができました。				・課題 今後も緊急事態宣言等が発せられることを想定しながら、広く市民の意見等を聴取していく方法について検討していく必要があります。				
・課題に対する改善点 新型コロナウイルス感染症対策として、感染状況を注視し、会議の実施の判断が必要となります。人数制限など感染対策を行い、可能な限りタウンミーティングを開催し、市民の意見等を所管課と共有してきました。				・取組 集合型のタウンミーティングについては、感染症拡大の先行きを注視しながら、判断をする必要があります。開催する場合は、市民が安心して参加できるよう、感染拡大防止のための最大限の対応を行います。また、併せてオンライン会議ツールを活用した意見交換についても、準備を進めます。				

行政経営								
見やすく分かりやすいホームページ運営事業	市の公式ホームページについて、CMS（コンテンツマネジメントシステム）を利用した管理・運営を行い、「見やすく」「探しやすい」情報提供を行うことで、流山市民はもとより市外の方や企業の方にも流山市の魅力や各種情報をタイムリーに発信します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
秘書広報課	6,205		6,242		7,644	5,646	2,000	3,646
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
				市ホームページの月平均ページビュー数(回)		1,193,643	1,319,437	1,000,000
				ページ内アンケートで「ページを見つけやすい」と答えた人の割合(%)		61	59	65
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> ウェブアクセシビリティに配慮したページになるよう、ページデザインを工夫しました。また、令和4年10月のリニューアルに向けて有識者を募り、リニューアルアドバイザー会議を実施しました。				<p>・現状</p> ページ内アンケートで「ページを見つけやすい」と答えた人の割合が低下しています。				
<p>・評価</p> 総務省が提供するアクセシビリティ評価ツールによりチェックを行い、エラーが生じていないことを確認しました。				<p>・課題</p> 市のホームページを訪れる人が目的のページにより到達しやすいサイト構成・ページ内容にする必要があります。				
<p>・課題に対する改善点</p> リンク切れが生じないよう定期的に確認する必要があります。				<p>・取組</p> 目的ページに到達しやすくするため、リニューアルアドバイザー会議の意見を参考にリニューアルを進めます。				

行政経営								
広報発行事業	広報ながれやま（月3回。年間37回のうち3回は特集号、年1回の号外特集号）をよりタイムリーな紙面構成で発行し配布（新聞折り込みや宅配など）します。また、市ホームページや携帯電話のメール、スマートフォンのアプリなどを活用した情報サイト、各メディアへのパブリシティ（マスメディアへの情報提供）などを通じて市政情報を広く発信します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
秘書広報課	46,948		44,514		20,149	46,380	0	46,380
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
				「マチイロ」の登録件数(件)		6,233	7,299	8,300
				広報ながれやまの内容や情報量に満足している人の割合(%)		81	84	85
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 転入者に「マチイロ」（広報紙などを閲覧できる行政情報アプリ）の案内書を配布しました。				<p>・現状</p> マチイロの登録件数が順調に増加しています。				
<p>・評価</p> マチイロの登録件数が順調に増え、電子媒体による広報紙閲覧を促進することができました。				<p>・課題</p> 30歳代、40歳代以外のマチイロ登録件数が少ない状況です。				
<p>・課題に対する改善点</p> 転入者以外にも、マチイロの周知が必要です。				<p>・取組</p> マチイロを多世代に向けて呼びかけるチラシの配布や広報掲載を行います。				

行政経営								
T×沿線整備地区の字の区域の名称変更事業	つくばエクスプレス沿線整備地区で進められている土地区画整理事業の換地処分に合わせ、当該地区の字の区域及び名称の変更を行います。本地区については、換地処分が令和5年度に行われるため、住所変更通知書の作成等の業務を令和4年度・5年度に継続して実施します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
総務課	478		7,325		7,472	3,492	0	3,492
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
字変更業務の進捗状況(%)	71	100	18					
住所変更証明書発行件数(T×沿線整備地区)(件)	445	281	-					
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 鷺ヶ崎・思井地区の土地区画整理事業が令和3年5月21日に換地処分が行われ、これに合わせて字の区域及び名称の変更を行いました。				<p>・現状</p> 本地区の土地区画整理事業について、換地処分が令和5年度に行われるため、これに合わせて字の区域及び名称の変更を行います。				
<p>・評価</p> 字の区域及び名称の変更を行うに当たり、住民への通知を適切に行うことができました。				<p>・課題</p> 本地区の土地区画整理事業の換地処分に合わせて行うため、関係機関との連絡調整を綿密に行います。また、住民の皆様には、適切な時期にお知らせをするとともに、問合せに対しては丁寧な説明を行います。				
<p>・課題に対する改善点</p> 問合せに対してより丁寧な説明に努めます。				<p>・取組</p> 本地区の字の区域及び名称の変更を令和5年度に行うため、住所変更通知書の作成等の業務を令和4年度・5年度に継続して実施します。				

行政経営								
市民向け電子化事業		市民の方が自宅のパソコン等から行政手続きや情報取得ができる環境を整備します。また、令和4年度からLINEを活用して利用者の希望する情報を提供するセグメント配信や自動会話プログラム「チャットボット」などのサービスを提供します。						
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
情報政策・改革改善課	16,616		16,612		5,096	8,231	1	8,230
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
電子申請手続き数(件)	-	-	125	電子申請利用件数(件)		-	-	12,000
LINEによるセグメント配信件数(件)	-	-	500	LINE登録者数(人)		-	-	5,000
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 (令和4年度のみ主要事業)				・現状 市役所窓口に行かずとも自宅や職場のパソコンやスマートフォンから、申請や公共施設の予約などをオンラインでできる環境を整備しています。また、市が保有するデータを市民の方が活用できるオープンデータにも取り組んでいます。				
・評価 (令和4年度のみ主要事業)				・課題 電子申請をできる環境を整備していますが、利用できる手続きの一層の拡充が求められています。また、ホームページやメールに加え、より手軽な情報取得手段の拡充が必要と考えます。				
・課題に対する改善点 (令和4年度のみ主要事業)				・取組 電子申請を利用できる手続きを拡充し、市民の皆さんの利便性の向上を図ります。また、多くの方が日頃から利用しているLINEを活用して、利用者の希望する情報を提供するセグメント配信や自動会話プログラム「チャットボット」などのサービスを開始します。				

行政経営								
全庁LAN整備事業		職員利用のパソコン・プリンタ・通信機器、ファイルサーバ・グループウェア・統合型GIS等の各システム、ネットワーク環境の整備及び情報セキュリティ対策を実施します。						
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
情報政策・改革改善課	201,222		201,569		17,199	267,647	20,783	246,864
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
全庁LANパソコン整備台数(台)	1,077	1,127	1,250	配備に対する全庁LANパソコン不足台数(台)		-	-	-
自治体セキュリティクラウドマルウェア等検知件数(件)	12,019	19,801	26,000	ウイルス感染件数(件)		-	-	-
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 国の自治体DX推進計画に対応するため、調査・検討を行ったほか、流山市情報化推進計画の見直しを行いました。また、庁内パソコン50台を導入しました。インターネット環境の仮想化による分離システムを更新したほか、情報セキュリティを適正に維持していくため、外部機関によるセキュリティ監査を実施しました。				・現状 国の自治体DX推進計画に基づく情報システムの標準化などへの対応が求められています。庁内パソコンについては老朽化しているものがあります。セキュリティ対策としてインターネット環境について仮想化による分離をしており、令和3年度にサーバ等を更新しました。外部機関による情報セキュリティ監査の結果が令和4年3月に提出されました。				
・評価 自治体DX推進計画については、情報システムの標準化などについて関係課で対応準備を進めました。また、業務で使用する庁内パソコンについては、不足なく配備することができました。情報セキュリティについては、ウイルス感染や大きなトラブル等が発生することなく稼働させることができました。				・課題 前年度に引き続き、国の自治体DX推進計画に対応していく必要があります。老朽化している庁内パソコンについては、リプレースが必要です。インターネット環境については、オンライン会議の増加などにより、回線がひっ迫しています。令和3年度の情報セキュリティ監査で指摘された事項について見直し等が必要です。				
・課題に対する改善点 自治体DX推進計画に基づく情報システムの標準化などに対応するため、情報収集に努め的確に対応していきます。庁内パソコンについては、老朽化しているものが多いため、計画的にリプレースを行っていきます。インターネット環境については、接続設定や接続回線などについて引き続き見直しを行い、セキュリティを確保しつつ事務効率の向上に努めます。				・取組 自治体DX推進計画に基づく情報システムの標準化等については、目標を設定し、的確に対応していきます。また、老朽化している庁内パソコンについては、400台を更新します。インターネット環境については、接続設定を見直すとともに回線速度を増強します。情報セキュリティ監査で指摘された事項について、見直しを行っていきます。				

行政経営								
インターネット議会中継システム事業		流山市議会のホームページ上で本会議の映像を公開し、市民などに対して情報の共有化を図ります。併せて、手話同時通訳中継を行い、より分かりやすく市民に開かれた市議会を目指します。						
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
議会事務局	6,202		5,866		6,370	6,434	0	6,434
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
インターネット配信回数(回)	20	25	24	インターネット配信閲覧者延人数 ライブ中継(人)		24,381	39,151	39,180
				インターネット配信閲覧者延人数 録画中継(人)		6,000	3,704	3,720
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 映像・音響システムを引き続き適切に運用・保守することで、安定した議事進行に努めるとともに、わかりやすい映像配信を行うことで、議会基本条例に規定する、議会運営の公開性及び透明性の確保に努めます。また、手話通訳についても、一層のわかりやすさに努めます。さらに、インターネット配信閲覧を積極的に選択いただけるよう、周知に努めます。				・現状 本会議の様子をインターネット中継し、広く市民の皆さまに議会の様子を伝えています。本会議の手話同時通訳をインターネット同時中継することで、より多くの方に議会の様子をお伝えしています。				
・評価 インターネット配信のライブ中継の閲覧者(延人数)が、昨年度比約1.6倍に増加したことは評価すべきと考えます。また、令和元年の導入から引き続き実施している手話同時通訳については大変好評いただけており、評価すべきと考えます。				・課題 インターネット配信のライブ中継閲覧者数が増加したのに比べ、録画中継閲覧者が前年度より減少したことについては、周知が行き届いていないことも要因の1つと考えます。				
・課題に対する改善点 コロナ禍において傍聴者が減少することが見込まれたため、インターネット配信の周知に努めたところ、ライブ配信閲覧者数について、当初の目標値以上に増加しました。				・取組 引き続き安定したインターネット中継を実施し、手話同時通訳の同時中継も行います。インターネット配信閲覧を積極的に選択いただけるよう、さらなる周知に努めます。				

行政経営								
議会ICT推進事業		流山市議会ICT推進基本計画に基づき、市議会ホームページの充実とセキュリティの向上を図り、オープンデータの活用を継続することによって、より一層市民に開かれた市議会を目指します。						
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
議会事務局	288		288		5,096	10,288	0	10,288
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
Facebookコラム掲載数(回)	12	12	12	流山市議会ICT推進基本計画に基づく実施計画事業数に対する実施事業割合(%)		96	96	96
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 市議会ホームページの充実と暗号化によるセキュリティの向上を図りながら、市議会情報の積極的な発信に努めました。また、オープンデータの掲載を適宜行いました。市民からの声を元に、市議会会議予定を詳細に掲載するなど、適宜改善を行いました。				・現状 独自ドメインを取得していることから、市議会の情報発信を議会独自に迅速に行っています。また、暗号化の更新手続きを行い、セキュリティ確保に努めています。さらに、市議会データの活用を進めるため、オープンデータの掲載を行っています。				
・評価 市議会ホームページについて、適切なセキュリティ対策を講じながら、市議会に関する情報を積極的に発信することができました。また、市民からの声を元に掲載方法を適宜改善したことは、評価すべきと考えます。				・課題 委員会室の無線マイクシステムの老朽化により、マイクの音量、音質が安定せず、委員会運営に支障を来す事象が発生していることから、改善が必要です。				
・課題に対する改善点 セキュリティ向上のための暗号化の更新手続きを、適切に実施しました。また、市民からの声を反映し、市議会会議予定をより詳細に掲載するなどの改善を行いました。				・取組 市議会ホームページについては、今年度も暗号化の更新手続きを適切に行います。また、安定した委員会運営のため、委員会室の無線マイクシステムの更新を行います。市議会データ活用の推進のため、オープンデータの掲載を引き続き行います。				
行政経営								
公文書一元管理事業		公文書を一元的に管理することにより、市民等の情報公開の申請又は要望に適切に対応します。また、将来の市民に過去の行政の状況を公文書を通じて引き継ぎます。						
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
総務課	216		189		1,274	0	0	0
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
書庫(水道局跡地)の収納率(%)	81	86	-	保存文書の集約率(%)		83	85	-
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 公文書の適切な保管に努めました。新型コロナウイルス感染症関連など公文書の増加に対応すべく努めました。				・現状 (令和3年度のみ主要事業)				
・評価 令和2年度の電動書架増設工事による収納量の増加を活かし、旧水道局での公文書一元管理を進め、公文書の適切な保管に努めることができました。				・課題 (令和3年度のみ主要事業)				
・課題に対する改善点 公文書の適切な保管に努めるよう、庁内通知などの内容を改善しました。				・取組 (令和3年度のみ主要事業)				
行政経営								
成年後見制度中核機関運営事業		成年後見等の権利擁護が必要な人が、早期の段階から相談に繋がると共に、必要な制度を利用できるように、社会福祉協議会に中核機関としての役割である広報機能、相談機能、利用促進機能、後見人支援機能の業務を委託します。						
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
高齢者支援課	8,925		8,925		3,185	9,108	9,108	0
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
成年後見推進センター(成年後見中核機関)の周知活動を実施した回数(回)	-	66	40	成年後見推進センター(成年後見中核機関)の周知活動を実施した人数(人)		-	1,795	1,800
成年後見制度に関する相談会・研修会の実施回数(件)	-	7	7	成年後見制度に関する相談会・研修会の参加人数(人)		-	259	170
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
・取組 国の成年後見制度利用促進基本計画を踏まえ、地域連携ネットワークの中核機関として流山市成年後見推進センターを立ち上げ、制度に関する相談会や研修会、講演会を実施しました。				・現状 昨年度に引き続き、権利擁護支援の必要性に関する広報及び啓発のため市民向け講演会や専門職向け研修会、出前講座を実施します。				
・評価 感染症対策を講じた上での市民向け講演会の実施、地域住民や支援者が開催する研修や会議の場に中核機関が赴く出前講座の開催など制度概要及びセンターの開設に関して積極的な周知活動を実施しました。				・課題 必要とする人を成年後見制度の利用に繋げるため、より多様な支援者に対して制度に関する周知を行う必要があります。また、家族や関係者が発見した後見ニーズの対応に困らないよう、権利擁護支援に関する相談窓口の明確化及び浸透を図る必要があります。				
・課題に対する改善点 成年後見推進センターの開設や、制度概要に関して幅広く市民に周知するため、チラシや広報での周知のほか、講演会や出前講座を実施しました。また、支援者の会議等においてセンターの役割に関する周知を行いました。				・取組 多様な対象に対して引き続き制度利用に関する周知活動を実施していくほか、関係機関が担う役割の確認や事例検討を通じて、相談のつなげ方や支援に関する共通理解を深め、専門職団体及び関係機関との連携強化を図ります。				

行政経営								
おくやみ相談窓口設置運営事業	御家族が亡くなられたときの手続きをワンストップで行えるよう、市役所本庁舎1階ロビーにおくやみ相談窓口を設置します。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
市民課	0		0		10,524	4,639	0	4,639
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
おくやみ相談窓口の利用者数(人)	-	-	756	おくやみ相談窓口利用者の満足度(%)		-	-	90
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組 (令和4年度のみ主要事業) 				<ul style="list-style-type: none"> 現状 おくやみ相談窓口の業務の流れや各課との連携等を確認し、相談窓口設置に向けた課題の把握、解決を図るため、電子申請システムの運用テストを実施、令和4年6月相談窓口を開設します。 				
<ul style="list-style-type: none"> 評価 (令和4年度のみ主要事業) 				<ul style="list-style-type: none"> 課題 多岐に渡る業務を取りまとめ、ご遺族に寄り添ったサービス提供ができるようにするための職員のスキルアップが課題です。 				
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 (令和4年度のみ主要事業) 				<ul style="list-style-type: none"> 取組 相談窓口開設後、御利用者の方のご意見や、各課からの要望を取りまとめ、業務フロー等の改善を図ります。 				
マーケティング								
主管課：マーケティング課								
流山市ブランド確立と住民誘致の推進事業	「住み続ける価値の高いまち」としての流山市の都市ブランド確立を推進します。市の知名度とイメージの向上を図るための情報発信とイベントを行い、住民誘致の促進と市民満足度を高める活動を行います。							
担当課	R3当初予算		R3決算見込		R3職員給与費(目安)	R4当初予算	R4特定財源	R4一般財源
マーケティング課	14,059		7,405		25,480	14,317	3,300	11,017
主な活動指標	R2実績	R3実績	R4目標(予定)	主な成果指標		R2実績	R3実績	R4目標
イベント開催回数(回)	1	1	4	常住人口(1/1現在)(人)		199,920	205,210	209,210
				イベント来場者数(人)		30,000	10,600	75,000
令和3年度の取組みと評価・改善点				令和4年度の現状・課題・取組み				
<ul style="list-style-type: none"> 取組 住民誘致と併せてブランディングを推進していくため、令和3年4月に流山市ブランディングプランを策定しました。また、これまで公開していた流山市特設PRサイトを見直し、新たにブランディングの起点となる流山市ブランディングサイトを、令和3年12月に公開しました。このサイトを起点として、SNS広告を活用しPRを行いました。 				<ul style="list-style-type: none"> 現状 昨年度はブランディングサイトの作成が中心だったため、PR実施時の話題性が弱かったことから、今年度はPR企画部分を中心に話題性のあるPRを実施する必要があります。 				
<ul style="list-style-type: none"> 評価 流山市ブランディングサイトについて、流山市のイメージや強みを中心にサイト内容の検討を重ねた結果、流山市のブランディングに寄与するサイトを作成することが出来ました。結果として、同サイトを起点としたPRを実施し、新規閲覧者が15,000アクセスを超え、目標を達成することが出来ました。 				<ul style="list-style-type: none"> 課題 WEB広告等を活用したPR実施時に、話題性のある企画を検討する必要があります。 				
<ul style="list-style-type: none"> 課題に対する改善点 令和3年度はブランディングサイトの作成が中心であり、SNS広告によるPRを実施する際の話題・企画が、サイト完成の話題しかなかったため、次回のPR実施時には、話題性のあるPRを実施する必要があります。 				<ul style="list-style-type: none"> 取組 流山市ブランディングサイトを起点とし、流山市の3つの資源「都心から一番近い森のまち」「母になるなら、流山市。」「市民の知恵と力が活きるまち」を活用した話題性のあるWEB広告等のPRを実施していきます。また、流山市の現時点でのブランド認知度を把握するため、首都圏の市外の方を対象としたブランド認知度調査を実施します。 				